



(資料同時提供)
四国交通記者クラブ
小豆島記者クラブ

令和6年10月15日

<問い合わせ先>
四国運輸局海事振興部海運・港運課
賀出、川崎 TEL 087-802-6808



C to Sea プロジェクト
海や船が「楽しく身近な存在」になるための取組み。
ポータルサイト「海ココ」→



小学生対象の海洋教室を開催します！

～小学生を対象に、フェリーでの乗船体験、船舶用エンジン工場の見学等を通じた海事思想の普及を図ります～

多くの島々がある瀬戸内海には、島民や観光客、生活物資の移動手段としての航路など、数多くの旅客船が運航しており、通勤、通学、ビジネスや観光などの重要な足となっています。また、貨物船やコンテナ船などが多くの生活物資や原材料など生活に欠くことのできない物資を輸送しています。

その一方、海事産業を取り巻く環境は、少子高齢化による労働力不足や高齢化に加え、とりわけ若年層の海離れが顕著に見られ、海への親しみや愛着の希薄さが見受けられます。

そこで、四国運輸局では、船内で働く船員や製造工場で働く工員などの職場見学を実施することにより海事産業への意識を高め、併せて海への理解と関心を深めてもらうことを目的に、国際両備フェリー株式会社、株式会社マキタなどの協力のもと、10月28日（月）小豆島町立苗羽小学校の生徒31名を招待して、フェリーの乗船体験やエンジン工場の見学を内容とする海洋教室を実施します。

記

1. 事業概要

- ① 日程 令和6年10月28日（月）
- ② 対象 小豆島町立苗羽のうま小学校 31名（5年生16名、4年生15名）
- ③ 行程 別紙行程表のとおり

2. 協力

国際両備フェリー株式会社
株式会社マキタ（船舶用エンジンメーカー）
日本内航海運組合総連合会
四国地方船員対策連絡協議会
小豆島町

当日の取材をご希望の方は、お手数ですが別添の「取材登録書」にて事前にお申し込みくださいますようお願いいたします。

海洋教室行程

令和6年10月28日（月）

時間	日程
11:00	池田港フェリー乗り場 発
↓フェリー	国際両備フェリー（第十一こくさい丸/しまぞう） 操舵室見学、救命胴衣着用体験、VR体験（11:10～11:45）
12:00	高松港フェリー乗り場 着
12:10	高松港フェリー乗り場 発
↓バス	
12:25	マキタ 着
12:30	昼食
13:10	
13:10	海事講座（くらしを支える船）
13:20	
13:25	マキタ工場見学
14:15	
14:25	マキタ 発
↓バス	
14:40	高松港フェリー乗り場 着
14:48	高松港フェリー乗り場 発

(別添)

取材登録書

取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。

「海洋教室／小豆島町立苗羽小学校」 令和6年10月28日(月)

申込み締め切り： 令和6年10月23日(水)16:00

送信先： E-mail: skt-kaiunkoun@ki.mlit.go.jp

(FAXの場合の送付先：四国運輸局海事振興部海運・港運課087-802-6815)

◆報道機関名
◆取材者 1) 代表者 2) 3)
◆連絡先(代表者の連絡先) →取材当日に連絡可能な携帯電話等
◆取材を希望される場所
◆備考欄(インタビューの有無、インタビューのある場合のその対象者など)

【備考】

上記の「◆連絡先(代表者の連絡先)」には、取材当日に連絡可能な携帯電話等の連絡先を記入して下さい。(取材当日、時間の変更等が生じた場合に、連絡します。)

なお、取材当日は担当者の指示に従っていただけますようお願いいたします。

取材対応は、いずれの場所でも原則として可能ですが、当日の天候等の事情によりスケジュールが変更になる場合や、招待した小学生の対応を優先する場合があります。

雨天の場合も教室は開催しますが、悪天候等により中止となる場合は連絡をさせていただきます。

(問い合わせ先)

四国運輸局 海事振興部 海運・港運課

担当：賀出・川崎

電話：087-802-6808

